


詳細設計書 表紙															対応申請番号		作成更新日	作成更新者
	プロジェクト		システム		サブシステム		プロセス		プログラム		モジュール				—	作成	2020/5/14	ITソリューション部 齊藤 誠也・明石 佑
	ID		ID		ID		ID		ID		ID		ID			更新	2020/6/1	ITソリューション部 齊藤 誠也・明石 佑

有給休暇取得申請 システム化対応

詳細設計書

詳細設計		有給休暇取得 申請	システム	サブシステム		プロセス	ログイン認証	プログラム	モジュール			作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 更新	2020/5/14 2020/6/1	明石 佑介 明石 佑介	0010

処理概要	プログラム名	ログイン画面表示	プログラムID	login.jsp
<div> <div>ログイン画面表示</div> <div>↓</div> <div>ログイン画面</div>  </div>	画面名	ログイン画面	画面ID	login.jsp
	ファイル名		入出力	備考
	画面入力	“社員番号” “パスワード”	出力 出力	int4(テキスト入力) String8(パスワード入力)
	セッション	“ログインエラー”	入力	
機能概要	機能概要			
“ログイン画面”を表示する 1. 画面表示 1. セッション“ログインエラー”に情報が入っていた場合表示する。 2. “社員番号”入力フォームを表示する。 3. “パスワード”入力フォーム(type=“password”)を表示する。 4. “ログイン”ボタンを表示する。				

詳細設計		有給休暇取得 申請システム	サブシステム	プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール			作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 2020/5/14	明石 佑介		0020
									更新 2020/6/1	明石 佑介		

処理概要	<pre> graph TD Login[ログイン画面 or] --> Auth[ログイン認証] Staff[(社員マスタ)] -- 入力 --> Auth Error[エラー] --> Auth Auth -- "承認権限(あり)" --> Session[/セッション/] Auth -- "承認権限(なし)" --> Menu[メニュー画面] Auth -- エラー --> ErrorScreen[エラー画面] </pre>	プログラム名 ログイン認証	プログラムID Login.java
		画面名 ログイン画面	画面ID login.jsp
		画面名 エラー画面	画面ID error.jsp
		画面名 メニュー画面(承認権限なし)	画面ID menu.jsp
		画面名 メニュー画面(承認権限あり)	画面ID adminMenu.jsp
		ファイル名	入出力 備考
		社員マスタ 画面入力 "社員番号" "パスワード"	入力 入力 int4 String8
		セッション "社員番号" "ログインエラー"	出力 出力
機能概要	機能概要		
<p>"ログイン画面"あるいは"エラー画面"から入力された情報と "社員マスタ"を照合し以下処理をおこなう。</p> <p>1. 入力された"社員番号"が"社員マスタ"に存在し、該当した"社員マスタ"の"パスワード"と入力された"パスワード"が等しいことをチェックする。</p> <p>2A 1. でチェックした結果、OKであれば</p> <p>1. セッションに"社員番号"を渡す。</p> <p>2. "社員番号"を"社員マスタ"と照合</p> <p>"承認者権限"が1であれば"メニュー画面(承認者権限あり)"に遷移する。 "承認者権限"が0であれば"メニュー画面(承認者権限なし)"に遷移する。</p> <p>2B 1. でチェックした結果、NGであれば</p> <p>セッション"ログインエラー"にログインエラー用の文言を渡し "ログイン画面"に遷移する。</p>			

詳細設計		有給休暇取得 申請システム	サブシステム		ログイン認証				作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 更新	2020/5/11 2020/5/28	齊藤 誠也 齊藤 誠也	0030

処理概要	プログラム名	申請画面遷移	プログラムID
<pre> graph TD A[ログイン認証] --> B[承認権限情報渡し] B --> C[メニュー画面] C -- "申請画面ボタン押下" --> D[申請画面] C -- "承認画面ボタン押下" --> E[承認画面] C -- "エラー画面" --> D </pre>	画面名	ログイン画面	画面ID
	画面名	メニュー画面	画面ID
	ファイル名	社員マスタ	入出力
	社員マスタ	入力	備考
機能概要	機能概要		
<p>ログイン認証時から承認権限情報を取得し、以下の処理を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 承認権限がない場合、“申請画面”ボタンのみ表示させる。 承認権限がある場合、“申請画面”ボタンと、“承認画面”ボタンの二つを表示させる。 “申請画面”ボタン押下で、申請画面へ遷移する。 “承認画面”ボタン押下で、承認画面へ遷移する。 			

詳細設計		有給休暇取得 申請システム	サブシステム	プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール		作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 2020/5/11	齊藤 誠也		0040
								更新 2020/5/28	齊藤 誠也		

処理概要	プログラム名	申請プログラム	プログラムID
<pre> graph TD A[申請画面] --> B[申請] B -- 確認ボタン押下 --> C[申請確認画面] B -- キャンセルボタン押下 --> D[メニュー画面] B -- 参照 --> E[(社員マスタ)] B -- 参照 --> F[(承認者マスタ)] </pre>	画面名	申請画面	画面ID
	画面名	申請確認画面	画面ID
	ファイル名	社員マスタ	入出力
			入力
			1.有給種別 2.取得期間 3.取得時間 4.取得時間 5.取得事由 6.連絡先 7.備考 8.承認者 9.一次承認者スキップ
機能概要	機能概要		
<p>メニュー画面から遷移後、以下の処理を行う。</p> <p>1.“所属”はログイン時のデータを引継ぎ、該当社員の所属名を表示する。</p> <p>2.“氏名”はログイン時のデータを引継ぎ、該当社員の氏名を表示する。</p> <p>3.“有給種別”のプルダウンにて、以下の選択を可能にする。 1有給休暇、2代休、3生理休暇、4慶弔休暇、 5特別休暇、6罹災休暇、7半休、8結婚休暇、 9出産休暇、10忌引き休暇、11隔離休暇、 12一周忌、13受験休暇、14産前産後休暇</p> <p>4.“取得期間”のプルダウンにて、年月日を記入可能にする。</p> <p>5.“取得時間”のプルダウンにて、時間の記入を可能にする。</p> <p>6.“取得事由”は全角50文字まで入力を可能にする。</p> <p>7.“連絡先”は半角数字11桁まで入力可能とする。</p> <p>8.“備考”は全角50文字まで入力を可能にする。</p>	<p>引継ぎデータ</p> <p>①社員番号</p>		

詳細設計			有給休暇取得 申請システム		サブシステム		プロセス		ログイン認証 プログラム		モジュール			作成更新日	作成更新者		連番
	プロジェクト												作成	2020/5/11	齊藤 誠也		
	プログラム概要		ID		ID		ID		ID		ID		ID		更新	2020/5/28	

機能概要	機能概要
<p>9.“承認者”はログイン時から引き継がれた、該当社員が所属している承認権限を有する社員をプルダウンにて表示させる。</p> <p>10.“一次承認者スキップ”を行う場合、プルダウンにてスキップ有無の選択を可能にする。(0無、1有)</p> <p>11.“確認”ボタン押下で、入力内容の確認画面へ遷移する。</p> <p>12.“キャンセル”ボタン押下で、“メニュー画面”へ遷移する。</p>	<p>←スキップの場合、確認画面では二次承認者が表示されるようにする</p>

詳細設計		有給休暇取得				申請確認画面				作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	プロジェクト	申請システム	サブシステム	プロセス	申請確認画面	プログラム	モジュール			作成	2020/5/11	齊藤 誠也	0050
	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	更新	2020/5/28	齊藤 誠也	

処理概要	プログラム名	申請出力	プログラムID
<pre> graph TD A[申請] -- 参照 --> B[申請確認画面] B --> C[申請出力] C -- "申請ボタン押下" --> D[(申請データ)] D --> E[メニュー画面] C -- "戻るボタン押下" --> F[申請画面] </pre>	画面名	申請確認画面	画面ID
	画面名		画面ID
	ファイル名	入出力	備考
	社員マスタ	入力	
機能概要	機能概要		
<p>申請画面から遷移後、以下の処理を行う。</p> <p>1.所属名、氏名と申請画面にて入力された内容を申請確認画面へ転記する。 (編集不可) 一次承認者スキップが、1(有)の場合、“承認者”欄には二次承認者を表示させる。</p> <p>2.“申請”ボタンが押下された場合、“申請データ”ファイルへデータを送る。 その後、メニュー画面へ遷移する。</p> <p>3.“戻る”ボタンが押下された場合、“申請画面”へ遷移する。 また、申請画面で入力された情報は保持させること。</p>	<p>引継ぎデータ</p> <p>①所属名 ②氏名 ③申請画面にて入力された全データ</p>		

詳細設計		有給休暇取得			申請確認画面				作成更新日	作成更新者		連番
	プロジェクト	申請システム	サブシステム	プロセス	プログラム	モジュール			作成	2020/5/11	齊藤 誠也	0060
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	更新	2020/5/28	齊藤 誠也	

機能概要

申請データファイル編集内容

No.	入力(申請画面)	出力(申請データファイル)	編集内容
1	-	申請番号	西暦下6桁+社員番号+取得期間(FROM)の月日4桁+連番2桁(1番から)
2	-	社員番号	引継ぎデータの社員番号
3	有給種別	有給種別	申請画面での入力情報
4	取得期間	取得期間(FROM)	申請画面での入力情報
5	取得期間	取得期間(TO)	申請画面での入力情報
6	取得時間	取得日時(FROM)	申請画面での入力情報
7	取得時間	取得日時(TO)	申請画面での入力情報
8	取得事由	取得事由	申請画面での入力情報
9	連絡先	連絡先	申請画面での入力情報
10	備考	備考	申請画面での入力情報
11	一次承認者スキップ有無	一次承認者スキップ有無	申請画面での入力情報
12	承認者	承認者社員番号	申請画面での入力情報(スキップ有の場合第二承認者)
13	-	承認者コメント	-
14	-	ステータス	-

詳細設計		有給休暇取得 申請システム	サブシステム	プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール		作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 更新	2020/5/14 2020/6/1	明石 佑介 明石 佑介	0070

処理概要		プログラム名 申請データ取得		プログラムID ApprovePick.java												
		画面名	メニュー画面(承認権限あり)	画面ID	adminMenu.jsp											
		画面名	承認画面	画面ID	approveChoose.jsp											
		ファイル名		入出力 備考												
		社員マスタ 承認者マスタ 申請データ セッション "社員番号" "申請リスト"		入力 入力 入力 入力 出力												
				int4 ArrayList二次元配列(String)												
				セッション"申請リスト"												
		申請番号	社員番号	有給種別	取得期間(FROM)	取得期間(TO)	氏名	所属	取得事由	連絡先	備考	スキップ有無	承認者番号	承認者コメント	承認日	ステータス
機能概要		機能概要														
セッションの"社員番号"の情報と、"社員マスタ"・"承認者マスタ"・"申請データ"を照合し以下処理をおこなう。 1. セッション"社員番号"と"申請データ"を照合し "承認者社員番号"が一致しかつ"ステータス"が空白のデータを取得 ArrayList型の配列"格納用リスト"に代入する。 2. 1. で作成した"格納用リスト"の"社員番号"を"社員マスタ"と照合し 取得した"氏名"の情報で"格納用リスト"の6番目の情報更新する。 "所属コード"を取得する。 3. 2. で取得した"所属コード"と"承認者マスタ"を照合し 取得した"所属"の情報で"格納用リスト"の7番目の情報更新する。 4. ArrayList型の配列"ソート用リスト"に"格納用リスト"を入れる。 5. 1. ～4. を"申請データ"の行がなくなるまで繰り返す。		6. "ソート用リスト"の"取得期間(FROM)"をArrayList型の配列"ソート順リスト"に入れる。 7. 6. で作成した"ソート順リスト"を昇順にソートする。 8. 7. でソートした"ソート順リスト"と"ソート用リスト"の"取得期間(FROM)"を照合し 一致したデータを順にArrayList型の配列"申請リスト"に入れ二次元配列を作成する。 9. セッション"社員番号"と"申請データ"を照合し "承認者社員番号"が一致しかつ"ステータス"が(差戻)のデータを取得 8. で作成した"申請リスト"に代入する。 10. セッション"社員番号"と"申請データ"を照合し "承認者社員番号"が一致しかつ"ステータス"が(承認)のデータを取得 8. で作成した"申請リスト"に代入する。 11. "承認画面表示"に遷移する。														

詳細設計		有給休暇取得申請	システム	サブシステム		プロセス	ログイン認証	プログラム	モジュール		作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成更新	2020/5/14 2020/6/1	明石 佑介 明石 佑介	0080

処理概要		プログラム名承認画面表示		プログラムIDapproveChoose.jsp																																												
<div>メニュー画面(承認権限あり)</div> <div><div>セッション</div><div>承認画面表示</div><div>承認画面</div></div>		画面名メニュー画面(承認権限あり)	画面IDadminMenu.jsp																																													
		画面名承認画面	画面IDapproveChoose.jsp																																													
		ファイル名	入出力備考																																													
		セッション“申請リスト”	入力ArrayList二次元配列(String)																																													
		画面入力“申請番号”	出力“申請リスト”から抽出																																													
機能概要		機能概要																																														
セッション“申請リスト”の情報を元に以下内容をおこなう。 <div>1.“承認画面”表示<div>1.各列項目を表示するテーブルを罫線ありで作成。“チェック”“申請番号”“所属”“氏名”“有給種別”“ステータス”</div><div>2.“チェック”の項目にラジオボタンを作成</div><div>3.セッション“申請リスト”二次元配列を取得し配列内の各項目を対応する項目に表示。“有給種別”“(申請者)社員番号”を取得</div><div>4.3.で取得した“有給種別”を対応する名称に編集し対応する項目に表示。</div><div>5.セッション“申請リスト”二次元配列のサイズ分ループし1.～4.を実行。</div><div>6.“承認明細画面”に遷移する“実行”ボタンの表示。</div></div>		2.ラジオボタンにチェックの入っている“申請番号”を“セッション作成”に渡す。 <div>3.“セッション作成”に遷移する。<div>有給種別対応表<table><tr><td>1.有給休暇</td><td>6.罹災休暇</td><td>11.隔離休暇</td></tr><tr><td>2.代休</td><td>7.半休</td><td>12.一周忌</td></tr><tr><td>3.生理休暇</td><td>8.結婚休暇</td><td>13.受験休暇</td></tr><tr><td>4.慶弔休暇</td><td>9.出産休暇</td><td>14.産前産後休暇</td></tr><tr><td>5.特別休暇</td><td>10.忌引き休暇</td><td></td></tr></table><div>セッション“申請リスト”<table><tr><td>申請番号</td><td>有給種別</td><td>取得期間</td><td>取得日</td><td>氏名</td><td>所属</td><td>取得事由</td><td>連絡先</td><td>備考</td><td>スキャン</td><td>一次承認者</td><td>承認者コメント</td><td>承認日</td><td>ステータス</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>無</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></div></div></div>				1.有給休暇	6.罹災休暇	11.隔離休暇	2.代休	7.半休	12.一周忌	3.生理休暇	8.結婚休暇	13.受験休暇	4.慶弔休暇	9.出産休暇	14.産前産後休暇	5.特別休暇	10.忌引き休暇		申請番号	有給種別	取得期間	取得日	氏名	所属	取得事由	連絡先	備考	スキャン	一次承認者	承認者コメント	承認日	ステータス										無				
1.有給休暇	6.罹災休暇	11.隔離休暇																																														
2.代休	7.半休	12.一周忌																																														
3.生理休暇	8.結婚休暇	13.受験休暇																																														
4.慶弔休暇	9.出産休暇	14.産前産後休暇																																														
5.特別休暇	10.忌引き休暇																																															
申請番号	有給種別	取得期間	取得日	氏名	所属	取得事由	連絡先	備考	スキャン	一次承認者	承認者コメント	承認日	ステータス																																			
									無																																							

詳細設計		有給休暇取得 申請システム	サブシステム	プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール		作成更新日	作成更新者	連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 2020/5/14	明石 佑介	0090
								更新 2020/6/1	明石 佑介	

処理概要	プログラム名	セッション作成	プログラムID	SessionCreate.java
<pre> graph TD A[承認画] --> C[セッション作成] C --> B[承認明細画] D[(社員マスタ)] -- 入力 --> C E[(承認者マスタ)] -- 入力 --> C F[(申請データ)] -- 入力 --> C G[/セッション/] --> C </pre>	画面名	承認画面	画面ID	approveChoose.jsp
	画面名	承認明細画面	画面ID	approveAction.jsp
	ファイル名	入出力	備考	
	社員マスタ 承認者マスタ 申請データ 前画面入力 "申請番号" セッション "氏名" "所属コード" "所属" "承認者1社員番号" "承認者2社員番号" "承認者1氏名" "承認者2氏名" "申請者社員番号" "取得事由" "連絡先" "備考" "取得期間" "取得期間(FROM)" "取得期間(TO)" "取得日時" "前コメント" "取得日時(FROM)" "取得日時(TO)"	入力 入力 入力 入力・出力 出力 出力 出力 出力 出力 出力 出力	セッションに渡す 社員マスタから抽出 "所属コード"→承認者マスタから抽出 "承認者1社員番号"→社員マスタから抽出 "承認者2社員番号"→社員マスタから抽出 申請データから抽出 申請データから抽出 申請データから抽出 申請データから抽出	
機能概要	機能概要			
<p>セッション"申請番号"の情報と、"社員マスタ"・"承認者マスタ"・"申請データ"を照合し以下処理をおこなう。</p> <p>1. 前画面で取得した"申請番号"をセッションに渡す。</p> <p>2. 前画面で受け取った"申請番号"を、"申請データ"と照合 取得した"取得事由"・"連絡先"・"備考"をセッションに渡す。 取得した"社員番号"を"申請者社員番号"としてセッションに渡す。 "有給種別"・"取得期間(FROM)"・"取得期間(TO)" "取得日時(FROM)"・"取得日時(TO)"を取得</p> <p>3. 2. で取得した"有給種別"を対応する名称に編集しセッションに渡す。</p> <p>4. 2. で取得した"取得期間(FROM)"・"取得期間(TO)"を(yyyy/MM/dd)形式に編集し("取得期間(FROM)"～"取得期間(TO)")という形に編集してセッション"取得期間"に渡す。</p>	<p>5. 2. で取得した"取得日時(FROM)"・"取得日時(TO)"を(yyyy/MM/dd HH:mm)形式に編集し("取得日時(FROM)"～"取得日時(TO)")という形に編集してセッション"取得日時"に渡す。</p> <p>6. 2. 取得した"社員番号"と"社員マスタ"を照合 取得した"氏名"と"所属コード"をセッションに渡す。</p> <p>7. 4. で取得した"所属コード"を、"承認者マスタ"と照合し取得した "所属"・"承認者1社員番号"・"承認者2社員番号"をセッションに渡す。</p> <p>8. 5. で取得した"承認者1社員番号"を"社員マスタ"と照合 取得した"氏名"を"承認者1氏名"としてセッションに渡す。</p> <p>9. 5. で取得した"承認者2社員番号"を"社員マスタ"と照合 取得した"氏名"を"承認者2氏名"としてセッションに渡す。</p> <p>10. "申請番号"の末2桁が(01)以外の場合"申請番号"-1の数値で"申請データ"と照合し 取得した"コメント"を"前コメント"としてセッションに渡す</p> <p>11. "承認差戻選択"に遷移する。</p>			

詳細設計			有給休暇取得 申請システム		サブシステム		プロセス		ログイン認証 プログラム		モジュール			作成更新日	作成更新者		連番
	プロジェクト												作成	2020/5/14	明石 佑介		
	プログラム概要		ID		ID		ID		ID		ID		ID		更新	2020/6/1	

機能概要

・社員マスタ(項目の次にカンマが存在するCSVファイル)

社員 番号		パス ワード		承認 権限		氏名		所属 コード		メールアドレス	
int(4)	,	string(8)	,	int(1)	,	string(10)	,	int(4)	,	string(50)	,

・承認者マスタ(項目の次にカンマが存在するCSVファイル)

所属 コード		所属		承認者 1社員 番号		承認者 2社員 番号	
int(4)	,	string(50)	,	int(4)	,	int(4)	,

・申請データ(項目の次にカンマが存在するCSVファイル)

申請 番号		社員 番号		有給 種別		取得 期間 (FROM)		取得 期間 (TO)		取得 日時 (FROM)		取得 日時 (TO)		取得 事由		連絡 先		備考		一次承認者スキップ有無		承認者社員番号		承認者コメント		承認日		ステータス
int(16)	,	int(4)	,	int(2)	,	int(8)	,	int(8)	,	int(12)	,	int(12)	,	string(50)	,	int(12)	,	string(50)	,	int(1)	,	int(4)	,	string(50)	,	int(8)	,	string(2)

詳細設計		有給休暇取得 申請システム	サブシステム	プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール		作成更新日	作成更新者	連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 2020/5/14	明石 佑介	0100
								更新 2020/6/1	明石 佑介	

処理概要		プログラム名	承認差戻選択	プログラムID	approveAction.jsp
		画面名	承認画面	画面ID	approveChoose.jsp
		画面名	承認明細画面	画面ID	approveAction.jsp
		ファイル名	入出力	備考	
		セッション	入力		
		画面入力	出力		
		“社員番号” “申請番号” “所属コード”	入力		
		“所属” “氏名” “有給種別” “取得期間”	入力		
		“取得日時” “取得事由” “連絡先” “備考”	入力		
		“承認者1社員番号” “承認者2社員番号”	入力		
		“承認者1氏名” “承認者2氏名”	入力		
		“ステータス” “前コメント”	入力		
		“コメント”	出力		String50(テキスト入力)
		“実行内容”	出力		String2(ラジオボタン入力)
機能概要		機能概要			
セッションの情報と、“社員マスタ”・“承認者マスタ” “申請データ”を照合し以下処理をおこなう。		A セッション“社員番号”と“承認者2社員番号”が一致していれば “承認者1コメント”に“前コメント”を表示し、“承認者2コメント”に6. を実行する。 B 一致していなければ “承認者1コメント”に6. を実行し、“承認者2コメント”に“前コメント”を表示する。			
1. “承認明細画面”表示		5. “コメント”入力フォームString50を表示。			
1. 各行項目を表示するテーブルを罫線なしで作成 “申請番号” “所属” “氏名” “有給種別” “取得期間” “取得日時” “取得事由” “連絡先” “備考” “承認者” “承認者1コメン” “承認者2コメン” “実行内容”		6. セッション“ステータス”が空白であれば “実行内容”に情報を渡すラジオボタンStrig(承認)・String(差戻)を表示。 承認明細確認画面に遷移する“確認”ボタンを表示。			
2. 以下各項目にセッションの対応する項目を表示。 “申請番号” “所属” “氏名” “有給種別” “取得期間” “取得日時” “取得事由” “連絡先” “備考”		7. “承認画面”に遷移する“戻る”ボタンを表示。			
3. セッション“社員番号”と“承認者2社員番号”が一致していれば “承認者”を非表示にし、 それ以外の場合は“承認者”に“承認者2氏名”を表示する。		2. 画面遷移			
4. セッション“申請番号”の末2桁が(01)だった場合“承認者1コメント”に6. を実行し“承認者2コメント”を非表示にする。それ以外の場合以下のように出力		1. 実行ボタン押下時、ラジオボタンが“承認” “コメント”・“実行内容”で取得した情報を“承認明細確認画面”に渡し、遷移する。			

詳細設計		有給休暇取得 申請	システム	サブシステム	プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール		作成更新日	作成更新者	連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 2020/5/14	明石 佑介	0110
									更新 2020/6/1	明石 佑介	

処理概要		プログラム名	承認明細確認画面表示	プログラムID	approveCheck.jsp
<pre> graph TD S[/セッション/] --> A[承認明細確認] A --- M1[承認明細画面] A --- M2[承認明細確認画] </pre>		画面名	承認明細画面	画面ID	approveAction.jsp
		画面名	承認明細確認画面	画面ID	approveCheck.jsp
		ファイル名		入出力	備考
		セッション	“社員番号” “申請番号” “所属” “氏名” “有給種別” “取得期間” “取得日時” “取得事由” “連絡先” “備考” “承認者1社員番号” “承認者2社員番号” “承認者1氏名” “承認者2氏名” “前コメント” “コメント” “実行内容”	入力 入力 入力 入力 入力 入力・出力	
機能概要		機能概要			
<p>セッションの情報を元に以下処理をおこなう。</p> <ol style="list-style-type: none"> “承認差戻選択”で入力した“コメント”・“実行内容”をセッションに渡す。 各行項目を表示するテーブルを罫線なしで作成 “申請番号” “所属” “氏名” “有給種別” “取得期間” “取得日時” “取得事由” “連絡先” “備考” “承認者” “承認者1コメント” “承認者2コメント” “実行内容” 以下各項目にセッションの対応する項目を表示。 “申請番号” “所属” “氏名” “有給種別” “取得期間” “取得日時” “取得事由” “連絡先” “備考” “実行内容” セッション“社員番号”と“承認者2社員番号”が一致していれば “承認者”を非表示にし、 それ以外の場合は“承認者”に“承認者2氏名”を表示する。 		<ol style="list-style-type: none"> セッション“社員番号”と“承認者2社員番号”が一致していれば “承認者1コメント”に“前コメント”、“承認者2コメント”に“コメント”を表示。 それ以外の場合 “承認者1コメント”に“コメント”、“承認者2コメント”に“前コメント”を表示。 セッション“実行内容”が(承認)なら “承認差戻実行”に遷移する“承認”ボタンを表示。 (差戻)なら “承認差戻実行”に遷移する“差戻”ボタンを表示。 “承認明細画面”に遷移する“戻る”ボタンを表示。 			

詳細設計		有給休暇取得 申請システム	サブシステム	プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール		作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 更新	2020/5/14 2020/6/1	明石 佑介 明石 佑介	0120

処理概要	<p>承認明細確認画</p> <pre> graph TD S[/セッション/] --> C[承認差戻実行] M[承認明細確認画] --> C AD[(申請データ)] -- 入力 --> C C -- 出力 --> MS[メール送信] MS --> AD </pre>	プログラム名承認差戻実行	プログラムIDApprove.java
		画面名承認明細確認画面	画面IDapproveCheck.jsp
		ファイル名	入出力備考
	申請データ	入力・出力	
	セッション	入力 入力 出力	String3
	“社員番号”“申請番号”“承認者1社員番号” “承認者2社員番号”“コメント”“実行内容” “結果”		
機能概要	<p>セッションの情報と“申請データ”を照合し以下処理をおこなう。</p> <p>1. 前“申請データ”の更新</p> <p>1. セッション“申請番号”を“申請データ”と照合し セッション“コメント”の情報で“コメント”を更新し セッション“実行内容”の情報で“ステータス”を更新する。</p> <p>2. セッション“実行内容”が(承認)なら“承認日”を入力当日に更新する。</p> <p>2. 新しい“申請データ”の作成が不要の処理</p> <p>A セッション“実行内容”が(承認)で且つ セッション“社員番号”と“承認者2社員番号”が一致した場合 セッション“結果”に(承認2)を挿入し“メール送信”に遷移する。</p> <p>B セッション“実行内容”が(差戻)で且つ、以下のどちらかだった場合</p> <p>1) セッション“社員番号”と“承認者1社員番号”が一致</p> <p>2) セッション“申請番号”と“申請データ”を照合し、“一次認証者スキップ有無”が(1)</p>	機能概要	<p>セッション“結果”にString(差戻2)を挿入し“メール送信”に遷移する。</p> <p>3. 新しい“申請データ”の作成を要する処理</p> <p>1. リストを作成し1番目にセッション“申請番号”+1した数値を挿入する。</p> <p>2. セッション“申請番号”を、“申請データ”と照合し、一致した要素の 以下の各項目をリストの2～11番目に挿入する。</p> <p>“社員番号”“有給種別”“取得期間(FROM)”“取得期間(TO)”“取得日時(FROM)” “取得日時(TO)”“取得事由”“連絡先”“備考”“一次承認者スキップ有無”</p> <p>3. セッション“実行内容”が(承認)だった場合、セッション“承認者2社員番号”をリスト12番目に挿入し セッション“実行内容”が(差戻)だった場合、セッション“承認者1社員番号”をリスト12番目に挿入する。</p> <p>4. リストの情報を“申請データ”に追加する。</p> <p>5. セッション“申請番号”を+1して更新する。</p>

詳細設計		有給休暇取得 申請	システム	サブシステム		プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール			作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 2020/5/14	明石 佑介		0121
											更新 2020/6/1	明石 佑介		

機能概要	機能概要															
6. セッション“実行内容”をセッション“結果”に渡す。	1. 前“申請データ”更新の場合															
7. “メール送信”に遷移する。	<table><tr><th>ボタン</th><th>ログイン承認者</th><th>一次承認者スキップ</th><th>処理</th></tr><tr><td>承認時</td><td>承認者2</td><td>-</td><td>“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 “申請データ”の“承認日”を当日で更新 “結果”をString(承認2)で更新 申請者へメール作成(承認)</td></tr><tr><td rowspan="2">差戻時</td><td>承認者1</td><td>-</td><td>“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 “結果”にString(差戻2)を挿入</td></tr><tr><td>承認者2</td><td>1の時</td><td>申請者へメール作成(再申請)</td></tr></table>	ボタン	ログイン承認者	一次承認者スキップ	処理	承認時	承認者2	-	“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 “申請データ”の“承認日”を当日で更新 “結果”をString(承認2)で更新 申請者へメール作成(承認)	差戻時	承認者1	-	“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 “結果”にString(差戻2)を挿入	承認者2	1の時	申請者へメール作成(再申請)
ボタン	ログイン承認者	一次承認者スキップ	処理													
承認時	承認者2	-	“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 “申請データ”の“承認日”を当日で更新 “結果”をString(承認2)で更新 申請者へメール作成(承認)													
差戻時	承認者1	-	“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 “結果”にString(差戻2)を挿入													
	承認者2	1の時	申請者へメール作成(再申請)													
	2. “申請データ”作成の場合															
	<table><tr><th>ボタン</th><th>ログイン承認者</th><th>一次承認者スキップ</th><th>処理</th></tr><tr><td>承認時</td><td>承認者1</td><td>-</td><td>“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 “申請データ”の“承認日”を当日で更新 承認者2用の“申請データ”作成 “申請番号”を+1して更新 “結果”を“実行内容”の情報で更新 承認者2へメール作成(承認依頼)</td></tr><tr><td>差戻時</td><td>承認者2</td><td>1以外</td><td>“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 承認者1用の“申請データ”作成 “申請番号”を+1して更新 “結果”を“実行内容”の情報で更新 承認者1へメール作成(差戻)</td></tr></table>	ボタン	ログイン承認者	一次承認者スキップ	処理	承認時	承認者1	-	“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 “申請データ”の“承認日”を当日で更新 承認者2用の“申請データ”作成 “申請番号”を+1して更新 “結果”を“実行内容”の情報で更新 承認者2へメール作成(承認依頼)	差戻時	承認者2	1以外	“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 承認者1用の“申請データ”作成 “申請番号”を+1して更新 “結果”を“実行内容”の情報で更新 承認者1へメール作成(差戻)			
ボタン	ログイン承認者	一次承認者スキップ	処理													
承認時	承認者1	-	“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 “申請データ”の“承認日”を当日で更新 承認者2用の“申請データ”作成 “申請番号”を+1して更新 “結果”を“実行内容”の情報で更新 承認者2へメール作成(承認依頼)													
差戻時	承認者2	1以外	“申請データ”の“ステータス”を“実行内容”の情報で更新 承認者1用の“申請データ”作成 “申請番号”を+1して更新 “結果”を“実行内容”の情報で更新 承認者1へメール作成(差戻)													

詳細設計		有給休暇取得 申請	システム	サブシステム		プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール			作成更新日	作成更新者		連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 更新	2020/5/14 2020/6/1	明石 佑介 明石 佑介	0122

機能概要

申請データファイル編集内容

1. 前“申請データ”更新の場合と“申請データ”作成の場合で共通

No.	入力(承認差戻実行)	出力(申請データファイル)	編集内容
1	-	申請番号	-
2	-	社員番号	-
3	-	有給種別	-
4	-	取得期間(FROM)	-
5	-	取得期間(TO)	-
6	-	取得日時(FROM)	-
7	-	取得日時(TO)	-
8	-	取得事由	-
9	-	連絡先	-
10	-	備考	-
11	-	一次承認者スキップ有無	-
12	-	承認者社員番号	-
13	“承認差戻選択”で入力された“コメント”	承認者コメント	Strign50(承認明細画面から引き継ぎ)
14	“承認差戻選択”のラジオボタンで入力された“実行内容”が(承認)の場合	承認日	int8(承認なら当日の年月日)
15	“承認差戻選択”のラジオボタン“実行内容”で入力された(承認)または(差戻)	ステータス	String2(承認または差戻)

2. “申請データ”作成の場合

No.	入力(承認差戻実行)	出力(申請データファイル)	編集内容
1	-	申請番号	前申請番号+1
2	-	社員番号	前申請番号から引き継ぎ
3	-	有給種別	前申請番号から引き継ぎ
4	-	取得期間(FROM)	前申請番号から引き継ぎ
5	-	取得期間(TO)	前申請番号から引き継ぎ
6	-	取得日時(FROM)	前申請番号から引き継ぎ
7	-	取得日時(TO)	前申請番号から引き継ぎ
8	-	取得事由	前申請番号から引き継ぎ
9	-	連絡先	前申請番号から引き継ぎ
10	-	備考	前申請番号から引き継ぎ
11	-	一次承認者スキップ有無	前申請番号から引き継ぎ
12	“承認者マスタ”の“承認者1社員番号”または“承認者2社員番号”	承認者社員番号	int4(承認者1または承認者2)
13	-	承認者コメント	String50(空白)
14	-	承認日	int8(空白)
15	-	ステータス	String2(空白)

詳細設計		有給休暇取得 申請システム	サブシステム	プロセス	ログイン認証 プログラム	モジュール		作成更新日	作成更新者	連番
プログラム概要	ID	ID	ID	ID	ID	ID	ID	作成 2020/5/14	明石 佑介	0130
								更新 2020/6/1	明石 佑介	

処理概要	<p>プログラム名 メール送信</p> <p>プログラムID SendMail.java</p> <p>プログラム名 承認差戻実行</p> <p>プログラムID Approve.java</p> <p>ファイル名</p> <p>入出力 備考</p> <p>社員マスタ</p> <p>入力</p> <p>セッション</p> <p>“社員番号” “申請番号” “所属” “氏名”</p> <p>“取得期間” “取得日時” “コメント” “結果”</p> <p>“申請者社員番号”</p> <p>入力</p> <p>入力</p>
<pre> graph TD A[承認差戻実] -- 入力 --> B[メール送信] C[/セッション/] -- 入力 --> B D[(社員マスタ)] -- 入力 --> B B -- メール送 --> E[承認2 差戻2 申請] B -- メール送 --> F[差戻 承認者] B -- メール送 --> G[承認 承認者] </pre>	機能概要
<p>セッションの情報と“社員マスタ”を照合し以下処理をおこなう。</p> <p>1. セッション“社員番号”と“社員マスタ”を照合 取得した“メールアドレス”を送信元に設定。</p> <p>2A. セッション“結果”が“承認”だった場合</p> <p>セッション“承認者2社員番号”と“社員マスタ”を照合 取得した“メールアドレス”を送信先として設定。</p> <p>2B. セッション“結果”が“差戻”だった場合</p> <p>セッション“承認者1社員番号”と“社員マスタ”を照合 取得した“メールアドレス”を送信先として設定。</p>	<p>2C. セッション“結果”が“承認2”あるいは“差戻2”だった場合</p> <p>セッション“申請者社員番号”と“社員マスタ”を照合 取得した“メールアドレス”を送信先として設定。</p> <p>3. 以下の情報を乗せたメールを送信する。</p> <p>セッション“申請番号”・“所属”・“氏名”・“有給種別”・“コメント” “取得期間”(“有給種別”が7だった場合は“取得日時”)</p> <p>承認あるいは差戻のメッセージ</p> <p>4. メニュー画面に遷移する</p>